

鼓ヶ浦 (つづみがうら)

鈴鹿市立鼓ヶ浦中学校

TEL:386-5852 FAX:386-4663

<http://www.edu.city.suzuka.mie.jp/jhtsudumigaura/>

めざす学校像

「来てよかった、
明日も来たい」
と思う学校

学校運営協議会の開催

5月19日(木) 第1回学校運営協議会を開催しました。



委員長	澤内 喜代子	保護司
副委員長	篠木 美香	PTA会長
委員	財津 達夫	民生委員児童委員
委員	高橋 洋二	白子渚町自治会長
委員	谷 暁子	主任児童委員
委員	堤 伸一	寺家地区育成町民会議会長
委員	服部 安仁	民生委員児童委員
委員	川下 正一	白子地区育成町民会議会長
委員	宮崎 真季	PTA継続副会長
地域CD	野村 磨梨杏	みえ防災コーディネーター
学校	中川 正道	1年主任
学校	坂本 高士	2年主任
学校	岡田 洋平	3年主任

校長から本年度の学校運営協議会開催計画、年間行事計画、学校経営計画について説明をさせていただきました。

また、研修委員長から本校の授業づくりについて、説明しご理解をいただきました。

昨年はコロナ禍にあって協議会の開催が見送られることが多く、熟議のための時間確保ができませんでした。今年度は、少しでもコロナ禍前の状況に戻し、委員の皆様から、学校と地域との連携について多くのご意見をいただきたいと思います。そして、学校と地域が力を合わせ、本校生徒の健全育成に取り組んでまいります。

上の表は、本年度お世話になる委員の方々です。一年間、よろしくお願いいたします。

1学期中間テスト

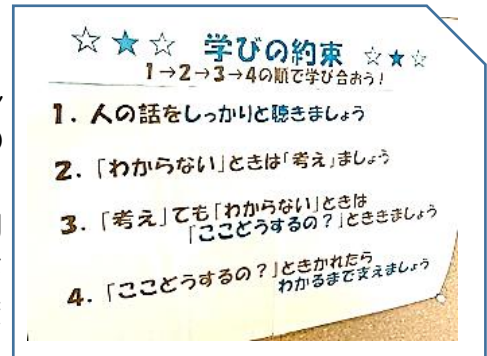
5月23日(月) 24日(火)に今年度最初の定期テスト(1学期中間テスト)を実施しました。生徒は皆それぞれに真剣な態度でテストに臨んでいたと思いますが、それでもやはり、学年による意識の違いは見られました。1年生は、初めての経験に多少の戸惑いを感じましたし、定期テストの意義や大切さがまだ理解できていない様子でした。2年生は、さすが定期テストの大切さはわかっているように思いましたが、3年生の真剣さに比べると、まだまだ意識の甘さを感じます。3年生は、進路に向けて大切な1年のスタートであり、さすがの真剣さを感じました。それでも、テスト後に修学旅行が予定されていることが影響したのでしょうか、集中力不足を感じる場面も散見され、今後のさらなる意識向上を望みたいと思います。

学力向上に向けて

学力向上は、どこの学校でも、いつの時代でも重要な教育課題です。本校においても、学力向上に教職員が一つになって取り組んでいます。今年度の取り組みの一部を紹介します。

1. 日常的な授業改善

本校では、平成24年より「学びの共同体」を導入した授業づくりに取り組んでいます。右の表は、すべての教室に掲示してある授業における約束です。先生方は、安心して学ぶことができるクラス、聴き合う関係を大切にした授業づくりを目標に、誰一人置いてきぼりを出さない授業を目指して、日々授業改善に取り組んでいます。



＜具体的な取り組み＞

- ① 日々の授業から「聴く」こと「関わる」ことを大切にする。
- ② 聴き合う集団をつくるために、コの字座席、4人グループ、ペアを活用する。
- ③ 1人では解けない、協力する必要がある課題を設定する。
- ④ 生徒の姿を丁寧に見取っていく。

2. 校内研究

研究テーマ「支え合い、高め合い、未来に向かって学び続ける生徒の育成」

～「聴き合う関係」を大切にした対話的で深い学びの創造～のもと、各教科において年間を通して研究を進めていきます。年間3回の全体授業研修と3回の公開授業研究会において、全教員が授業を公開し、参観者からの意見を取り入れて授業改善につなげていきます。

また、「学びの共同体」スーパーバイザーである、金丸勝実先生（元本校校長）に年間4回、教育委員会指導課より指導主事の方に3回、来校・参観いただき、直接指導を受けていきます。

3. その他

始業前の10分間と帰りの会前10分間に、読書活動やモジュール学習（補充学習）を行っていきます。また、定期テスト前の放課後に、放課後学習の期間を設定します。

昨年度は、コロナ禍のため、保護者の皆様に授業を参観していただく機会が設定できず、大変心苦しく思っておりました。今年度は、社会情勢を見ながら授業参観の機会が設定できるよう考えてまいりたいと思っております。皆様に学校へお出かけいただけるようになりました折には、ぜひ学習指導をはじめとする学力向上への取り組みをご覧いただき、忌憚のないご意見やご感想をお寄せください。